

問1 古代文明の一つであるエジプト文明において、天文学や数学などの科学技術が高度に発達した背景として、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--|--|---|
| 1. 甲骨文字を用いて亀の甲羅で占うことで、政治的な意思決定を行うため | 2. ハンムラビ法典のような厳しい法律を運用するために、文字の記録を重視したため | 3. 都市国家アテネとの交易を円滑にするため、共通の度量衡を確立する必要があったため | 4. ナイル川の氾濫時期を予測し、洪水後の土地を正確に測り直す必要があったため |
|-------------------------------------|--|--|---|

問2 ナイル川の流域で栄えた古代エジプト文明では、農耕に大きな影響を与える川のはんらん時期を正確に知る必要がありました。そのために天文学が発達しましたが、その結果として作られ、現代の暦の基礎ともなったものはどれですか。

(2019年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦 | 2. 農作業の記録をつけるために考案された、粘土板に刻む楔形文字 | 3. 月の満ち欠けを基準とし、約29.5日を1か月とする太陰暦 | 4. 時間を60秒、60分で区切るなど、数え方の基礎となった60進法 |
|-----------------------------|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|

問3 オーストラリアの都市であるメルボルンにおいて、ヨーロッパ諸国の都市に見られるような重厚な石造りの建築物や教会が立ち並ぶ景観が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. アメリカ合衆国の統治下で、キリスト教の布教とともに西洋的な都市開発が進められたため | 2. イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため | 3. オランダがインド洋貿易の拠点として開発し、自国の港町を模した景観を作り上げたため | 4. 金鉱の発見以降、多国籍な移民がそれぞれの国の様式を持ち寄って折衷的な街作りを行ったため |
|--|--|---|--|

問4 古代文明の特徴を説明した次の記述のうち、メソポタミア文明に該当するものとして適切なものはどれですか。

(2016年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--|---|---|
| 1. 黄河や長江の流域で、亀の甲や牛の骨に文字を刻んで占いが行われた。 | 2. ナイル川の定期的な増水を予測するため、太陽の動きを基準とする太陽暦が作られた。 | 3. インダス川流域の都市において、下水道や公衆浴場などの高度な都市設備が整えられた。 | 4. チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄え、月の満ち欠けを基準とする太陰暦が用いられた。 |
|-------------------------------------|--|---|---|

問5 古代文明とその特徴を説明した文として、ナイル川流域で栄えた文明に当てはまるものはどれですか。

(2026年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 黄河や長江の流域で起こり、甲骨文字や青銅器が作られた。 | 2. 定期的な増水を利用して農耕を行い、太陽暦や象形文字が作られた。 | 3. インダス川の流域で栄え、モヘンジョ・ダロなどの都市遺跡が造られた。 | 4. チグリス川とユーフラテス川の流域で発展し、太陰暦や楔形文字が使われた。 |
|--------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|--|

問6 ムハンマドによって開かれたイスラム教の特色や、その後の広がりについて述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。

(2024年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. スエズ運河を拠点とした海洋貿易の発展により、東南アジアから日本まで直接伝播した。 | 2. ルイ14世のような絶対王政を支える理論として、ヨーロッパ全域に急速に普及した。 | 3. 多神教の立場をとり、地域の伝統的な神々の像を寺院に安置することを推奨した。 | 4. 唯一神アッラーの前では全ての信者が平等であると説き、偶像崇拝を厳しく禁止した。 |
|---|--|--|--|

問7 古代ギリシャにおいて、山がちで複雑な地形の影響を受け、人々がいくつかのまとまりごとに作った独立した都市国家を何と呼びますか。

(2024年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|---------|--------|
| 1. ポリス | 2. 帝国 | 3. 封建領主 | 4. ギルド |
|--------|-------|---------|--------|

問8 紀元前16世紀ごろ、中国の黄河流域におこった古代国家において、神への問いかけや占いの結果を記録するために、亀の甲羅や牛の骨に刻んで使われていた文字を何と言いますか。

(2019年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 甲骨文字 | 2. 象形文字 | 3. インダス文字 | 4. 楔形文字 |
|---------|---------|-----------|---------|

問9 アレクサンドロス大王の東方遠征によって、ギリシャの文化とオリエントの文化が結び付いて生まれた文化を何と言いますか。また、その文化の影響が、奈良県にある法隆寺のどのような場所に見られるとされていますか。正しい組み合わせを選んでください。

(2022年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. ルネサンス文化であり、法隆寺の五重塔に納められた塑像 | 2. ヘレニズム文化であり、法隆寺の五重塔に納められた塑像 | 3. ルネサンス文化であり、法隆寺の金堂に描かれた壁画 | 4. ヘレニズム文化であり、法隆寺の金堂に描かれた壁画 |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|

問10 紀元前5世紀頃のアテネなど、古代ギリシャの都市国家で見られた政治の仕組みについて、その特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。

(2022年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 広大な領土を統治するために、各地に知事を派遣して徴税を行う仕組みが整えられていた | 2. 河川の治水を目的とした強力な王権のもとで、官僚による中央集権的な政治が行われていた。 | 3. 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。 | 4. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度があり、特定の身分のみが政治を独占していた。 |
|---|---|---|---|

問11 古代中国の秦の時代に整備された「万里の長城」に関連する記述として、歴史的な背景を正しく説明しているものはどれですか。

(2015年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|-----------------------------------|
| 1. 日本から派遣された遣隋使や遣唐使が、最先端の都の造りを学ぶための手本となった。 | 2. シルクロードを通じた西方との貿易を独占するために、関所としてのみ活用された。 | 3. 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。 | 4. 農業生産を高めるために、黄河の氾濫を抑える目的で建設された。 |
|--|---|---|-----------------------------------|

問12 紀元前3000年ごろ、西アジアのチグリス川とユーフラテス川の流域で栄えた文明は、肥沃な土地を利用して灌漑農業が行われ、粘土板に刻まれる楔形文字などの独自の文化を生み出しました。この文明の名称として正しいものを選択してください。

(2018年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|---------|-----------|-----------|
| 1. メソポタミア文明 | 2. 中国文明 | 3. エジプト文明 | 4. インダス文明 |
|-------------|---------|-----------|-----------|

問13 中国の河南省安陽市にある「殷墟（いんきょ）」と呼ばれる遺跡から大量に出土し、当時の王朝の存在を証明する決定打となった史料を、その特徴に基づいて説明しているものはどれですか。

(2025年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|
| 1. パピルスと呼ばれる植物の茎から作られた紙に、当時の法律を記した資料 | 2. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料 | 3. ピラミッドの内部に描かれており、王の復活を願う呪文が記された資料 | 4. 竹を細長く割ったものに、官僚の採用試験の内容を記録した資料 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ナイル川の氾濫時期を予測し、洪水後の土地を正確に測り直す必要があったため	「エジプトはナイルのたまもの」という言葉がある通り、エジプトの生活はナイル川の恩恵を受けていました。毎年の増水時期を知るために天文学が発達して太陽暦が作られ、また、洪水によって境界が不明になった土地を再区画するために測量技術や幾何学（数学）が発達しました。
問2	答え 1 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦	エジプト文明は「ナイルのたまもの」と呼ばれるほど、川のはんらんがもたらす肥沃な土壌に依存していました。はんらんの周期を予測することは、農作業の計画を立てる上で国家の死活問題であったため、天文学が高度に発達し、太陽に基づいた暦が誕生しました。なお、太陰暦や60進法、楔形文字はメソポタミア文明の主要な特徴です。
問3	答え 2 イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため	18世紀後半から始まったイギリスによるオーストラリアの植民地支配により、都市計画や建築においてもヨーロッパ様式が導入されました。メルボルンの石造りの建築や教会の存在は、当時の支配国であったイギリスの影響を色濃く示しており、植民地時代の歴史的背景を物語っています。
問4	答え 4 チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄え、月の満ち欠けを基準とする太陰暦が用いられた。	メソポタミア文明は現在のイラク付近を流れる二つの大河のほとりで発展しました。天文学が発達し、月の満ち欠けの周期に基づく暦（太陰暦）が使われたほか、一週間を七日とする制度や、六十進法などの起源にもなっています。他の選択肢は、それぞれエジプト文明、インダス文明、中国文明の特徴です。
問5	答え 2 定期的な増水を利用して農耕を行い、太陽暦や象形文字が作られた。	ナイル川流域で栄えたエジプト文明では、定期的にかかる川の増水を利用して農業が行われ、太陽暦や象形文字が発明されました。その他の選択肢は、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の説明となります。
問6	答え 4 唯一神アッラーの前では全ての信者が平等であると説き、偶像崇拝を厳しく禁止した。	イスラム教は、神の前での平等を説いたため、身分や部族の対立を超えて多くの人々に受け入れられました。また、目に見える形を持つものを神として崇拝することを「偶像崇拝」として厳しく禁じているのが、仏教や当時のキリスト教などと比較した際の大きな特徴です。
問7	答え 1 ポリス	古代ギリシャでは、険しい山々や海岸線によって地域が分断されていたため、一つの大きな統一国家ではなく、アテネやスパルタのような「ポリス」と呼ばれる小さな都市国家が各地に形成されました。各ポリスは独立性が高く、それぞれが独自の政治や軍事体制を持っていました。
問8	答え 1 甲骨文字	古代中国の殷では、政治の重要な決定を占いに頼っており、その内容を記録した文字が現在の漢字の原型となりました。エジプトの象形文字、メソポタミアの楔形文字、インダス文明のインダス文字など、他の古代文明で使われていた文字との違いを区別しておく必要があります。
問9	答え 4 ヘレニズム文化であり、法隆寺の金堂に描かれた壁画	紀元前4世紀のアレクサンドロス大王の遠征をきっかけに、ギリシャの文化が東方のオリエント文化と融合してヘレニズム文化が誕生しました。この文化はシルクロードを通して東アジアまで伝わり、日本の飛鳥文化にも影響を与えました。法隆寺金堂壁画に見られる豊かな肉体表現などは、その代表的な事例として知られています。
問10	答え 3 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。	古代ギリシャの都市国家（ポリス）であるアテネでは、成人男性市民が民会に出席して直接政策を決定する直接民主政治が行われました。この市民による政治参加を支えていたのは、生産労働に従事していた奴隷の存在です。この仕組みは現代の民主政治の起源とされています。
問11	答え 3 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。	万里の長城は、秦の始皇帝が北方の遊牧民族である匈奴（きょうど）などの侵入を阻止するために、それまで各国が築いていた壁を修復・連結して大規模な防衛システムとしたものです。この巨大な建造物は、その後の王朝でも修復や拡大が繰り返され、中国の北方を守る重要な境界線となりました。都のモデルとなったのは長安などの「都城」であり、万里の長城とは役割が異なります。
問12	答え 1 メソポタミア文明	チグリス川とユーフラテス川の二つの河川の間に位置する地域では、定期的な増水によって運ばれる肥沃な土壌を利用した農業が発展しました。この地域では楔形文字のほかに、太陰暦や六十進法が考案され、その後の文明に大きな影響を与えました。
問13	答え 2 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料	殷墟は殷王朝後期の都の跡であり、ここから発見された甲骨によって、伝説上の存在に近かった殷が実在したことが裏付けられました。甲骨には、農作物の豊凶、戦争の成否、天候、王の健康状態などの占いの結果が刻まれており、当時の社会状況を詳しく知ることができる一級の史料となっています。